



令和6年5月27日（月）
佐賀県高度情報化推進協議会
令和6年度第1回ICTに関する講演会

全員が主役！みんなで創る

佐賀市公式スーパーアプリ

～スマート・ローカル！SAGACITY～

佐賀市 政策推進部

DX推進課 菅 祐亮



佐賀市スマートシティ宣言

佐賀市は、令和4年3月に「佐賀市DX推進方針」を策定し、デジタルを活用したまちづくりを推進しています。

市民・地域・企業・行政が一体となって、佐賀市版DXをさらに強力に推進し、地域経済の活性化を図り、暮らしや生活がより便利に、より快適に、そして生活に合わせた多様で柔軟な働き方ができるような『スマート・ローカル！ SAGACITY』の実現に取り組んでいくことを宣言します。

令和4年7月26日

佐賀市長 坂井英隆

スマートシティ実現のための重点分野と重点取組

デジタルが充実している
田舎に住むこと
いま、いちばん“かしこい”
住スタイル



英単語の“sagacity”には、“聡明・かしこい”の意味があります。

市民サービスDX

- ◎パソコン・スマホでオンライン申請
- ◎佐賀市公式スーパーアプリの構築



防災DX

- ◎災害・防災情報のデジタル化
- ◎ドローン・スマホを活用した災害復旧



子育て・教育DX

- ◎子育て情報・教育現場のデジタル化・オンライン化
- ◎位置情報システム等を活用した見守り



産業DX

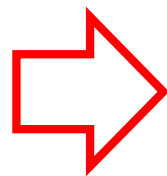
- ◎ICTを活用した経済DX
- ◎AI・IoT等を活用したスマート農林水産業



こちらは何の数字でしょう？

2010年

9.7%



2022年

90.1%

答え



(総務省：令和5年 通信利用動向調査)

こちらは何の数字でしょう？

一人当たり平均

47 個

5 時間

答え

一人当たり平均

47 個

月間の
利用アプリ数

5 時間

一日の
アプリ利用時間

(フラー株式会社：アプリ市場白書 2023)

使える! つながる!
佐賀市民証
[佐賀市ID]



令和5年6月
爆誕。



全員が主役! みんなで創る
佐賀市公式
スーパーアプリ

佐賀市のあらゆるサービスを**1つのアプリ**で使える

「佐賀市公式スーパーアプリ」



わかる



使える



みんなで育てる



職員も便利

佐賀市と佐賀市民と、あらゆる人たちのための共通プラットフォーム

日本一便利な田舎に！

みんなで創る！佐賀市公式スーパーアプリ



SAGACITY

アプリひとつで

くらしがどんどん便利に！



図書館カードなどのデジタル化や優先情報の表示



ごみの収集日をお知らせ



市役所に行かずに電子申請



本の貸出状況の確認や予約



防災情報を素早く確認



スマホで簡単施設予約



SNS・市公式アカウントへのアクセス



ごみカレンダー



Push通知



災害・防災ミニアプリ ▶▶▶ 浸水状況・避難所MAP



イベントに参加しよう！



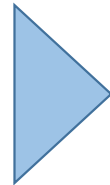
Bリーグチケット購入



とびっくタウン



地域情報をPush通知



とびっくタウン

コミュニケーション機能



佐賀市民証（デジタル市民証）



IDの活用

本人確認：
マイナンバーカード



活用事例：
イベント・避難所の
チェックイン



ポップアップ：
IDを活用し個別配信



市民証を活用した避難所チェックイン！

市民証チェックイン機能

◆市民証の提示で参加イベントのチェックインができ、本人確認の時間や手間が大幅に短縮できます。

自治体アプリ全国初！

◆避難所のチェックインを実装します。



チェックインの3ステップ

- ①市民証の提示
- ②受付職員が専用機能で読取
- ③避難所へ入所（チェックイン）



メリット

- ◇氏名などの記入が不要になり、**市民の負担軽減**
- ◇入所手続きがスピーディになり、**受付窓口前の混雑解消**
- ◇事前登録した家族等に避難時に、**安否連絡を自動送信**

これまでどおり、
手書きでの受付も継続

子育てナビ



子育て情報をお知らせ



予防接種	接種回数	接種時期
インフルエンザ(任意)	1回	毎年10月～12月
ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防)	3回	10歳～19歳
日本脳炎	5回	生後12ヶ月～6歳
水痘(みずぼうそう)	1回	生後12ヶ月～1歳6ヶ月
MR(麻疹・風しん)	2回	生後12ヶ月～1歳6ヶ月
DT2種混合(ジフテリア・破傷風)	5回	生後2ヶ月～7歳
DT1種混合(ジフテリア)	5回	生後2ヶ月～7歳
小児用肺炎球菌(13種)	2回	生後2ヶ月～2歳
ヒブ(インフルエンザ菌1型)	2回	生後2ヶ月～2歳
ロタウイルスワクチン(はいずれかを選択)	1回	生後2ヶ月～2歳
ロタリックス(1価)	1回	生後2ヶ月～2歳
ロタテック(5価)	1回	生後2ヶ月～2歳
BCG(結核)	1回	生後2ヶ月～2歳

接種回数	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1
1回目		①	①	①	①
2回目		②	②	②	②
3回目		③	③	③	③

子育てナビ



オープンデータの活用



日本一便利なまちを目指して、ますます機能を追加！

◎ 佐賀市プレミアム付 地域振興券アプリと連携



- ▶ ミニアプリ利用ランキング第1位

◎ ミニアプリ「イベントに参加しよう！」

- ▶ 佐賀市内のイベントを確認し申込みが可能。

◎ ミニアプリ「子育てナビ」

- ▶ 予防接種や子育て施設など、子どもの年齢にあった情報をお知らせ。



◎ ミニアプリ「とびっくタウン」

- ▶ 自分が欲しい地域のお知らせやイベント情報をプッシュ通知でお届け。



◎ 学校出欠連絡アプリ「れんらくん」

- ▶ 欠席や遅刻の連絡をスマホで簡単に。



◎ 市民証

- ▶ マイナンバーカードを活用して本人確認ができた佐賀市民に発行。
さらに、イベントや避難所で受付ができる「チェックイン機能」を実装。



◎ Web口座振替受付システムと連携

- ▶ スーパーアプリから口座振替の申込が可能。



◎ ブルーナーズ応援ミニアプリ

- ▶ Bリーグと連携し、佐賀ブルーナーズオリジナルチケット購入ページ

市民のみなさんの生活を便利で快適にする機能を追加していきます！

学校出欠連絡アプリ「れんらくくん」の運用を開始します。

これまで電話で行っていた 欠席や遅刻の連絡 が、

スマホのアプリで簡単に連絡 できます。



メリット

保護者の皆さんは、

- ✓ 学校の開庁時間を待たずに連絡できます。
- ✓ 朝の電話が混み合う時間帯に、何度もかけなおすことも必要ありません。

機能



【連絡】

欠席・遅刻・早退の連絡 など

【お知らせ】

学校からのお知らせの受け取り

【掲示板】

行事予定や給食の献立表の確認 など



自治体アプリ 全国初！

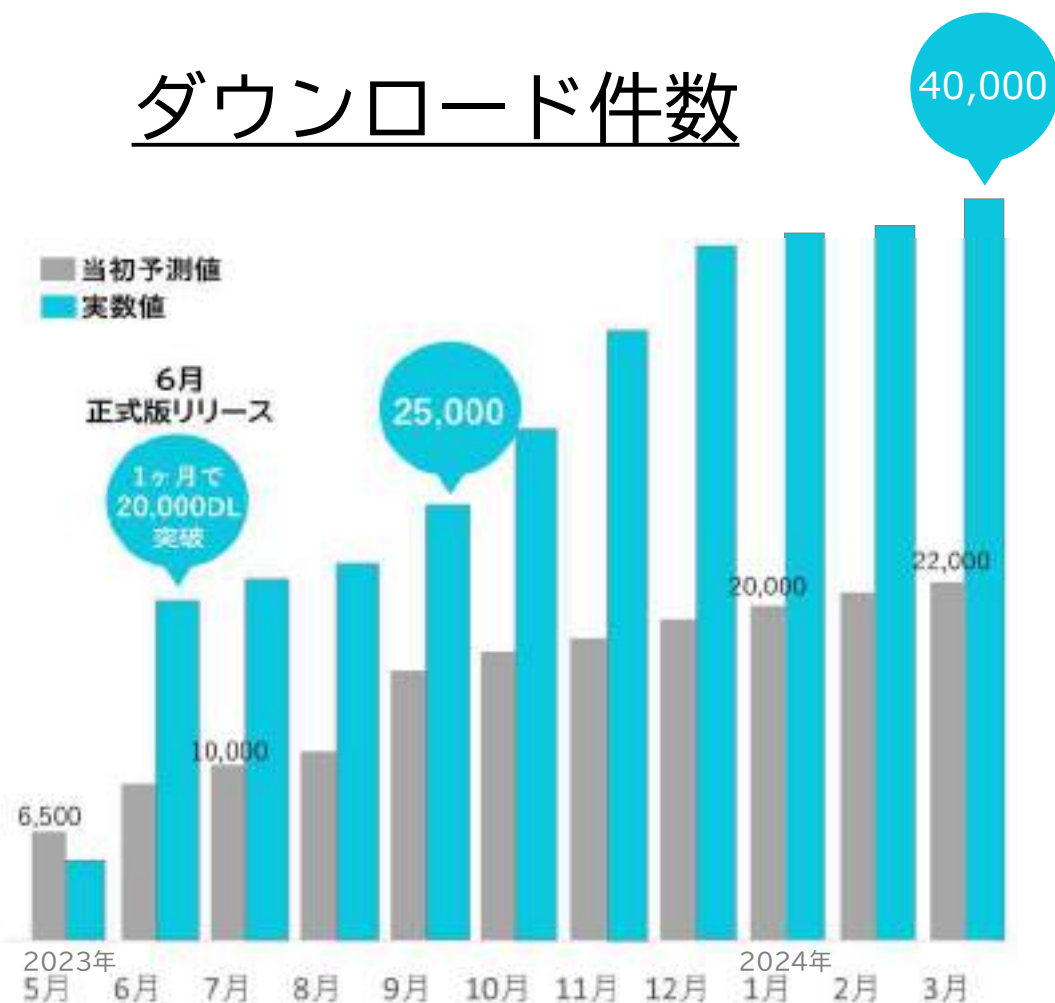
5月：先行実施（7校）

6月～：本格運用開始

佐賀市公式スーパーアプリ ～利用者数の推移～

(令和6年5月15日 時点)

ダウンロード件数



ダウンロード件数

45,255件

佐賀市ID登録件数

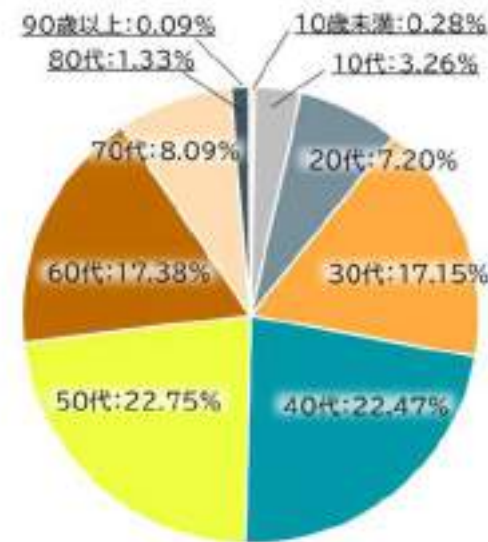
29,875件

デジタル市民証作成件数

16,756件

【参考】

A市：1年3ヶ月で
7,000DL
B市：1年2ヶ月で
10,000DL
C市：1年で
10,000DL



デジタル市民証登録者の
約半数が50代以上！

公民館での佐賀市公式スーパーアプリ教室



自治体アプリでは全国初!

「リージョナル賞」を受賞しました!

地域に根差したデジタルコンテンツやサービスの中で最も優れた功績を挙げた個人・団体に与えられる賞です。

評価されたポイント

- ▶ 市民の声を広く聴いて機能追加
- ▶ 柔軟にバージョンアップ
- ▶ マイナンバーカードを活用したデジタル市民証

デジタル・コンテンツ・オブ・ジ・イヤーとは?

過去1年間に発売・発表されたデジタルコンテンツの中から優れた作品やサービスを選定し、功績を讃えるもの。

主催 一般社団法人デジタルメディア協会主催、後援は総務省。

後援 総務省

協賛 株式会社KADOKAWA、株式会社バンダイナムコホールディングス、ソニー・インタラクティブエンタテインメント、任天堂株式会社 など

他の受賞作品・受賞者

大賞/総務大臣賞	日曜劇場「VIVANT」
AMD理事長賞	THE FIRST SLAM DUNK
優秀賞	新しい学校のリーダーズ
	アニメ【推しの子】
	ザ・スーパーマリオブラザーズ・ムービー
	将棋チャンネル
	STOP! 海賊版「ありがとう、君の漫画愛。」
功労賞	ストリートファイター6
	「PARCO HAPPY HOLIDAYS 2023」生成AI広告
	Pokémon Sleep
江並直美賞(新人賞)	任天堂株式会社 代表取締役 フェロウ 宮本 茂
	株式会社MIERUNE グラフィックデザイナー 加藤 創



授賞式の様子 大賞「VIVANT」の堺雅人さんたちも出席



みんなで創る！佐賀市公式スーパーアプリが



第1回 全国シェアリングシティ大賞 特別賞を受賞しました！！

Sharing City Award

主催：シェアリングシティ推進協議会

審査員：デジタル庁、公益財団法人日本交通公社 等

全国シェアリングシティ大賞

地域課題解決や持続可能な自治体経営の実現のため、公民連携や自治体独自で実施している優れた取り組みを表彰。

【評価ポイント】

- ✓ マイナンバーカードの活用、独自のアプリ構築など、他にはない先進的な考え方や工夫が見られる。
- ✓ 産学公民など、域内の多様な視点を取り入れ、共助・共有・共創を意識した取り組みである。
- ✓ 災害対応や市民目線でのコンテンツづくりに取り組むなど、コミュニティの活性に貢献するサービス内容となっている。



佐賀市公式スーパーアプリは
未来をつなぐ

佐賀市発・日本初



みんなの共通プラットフォームです!

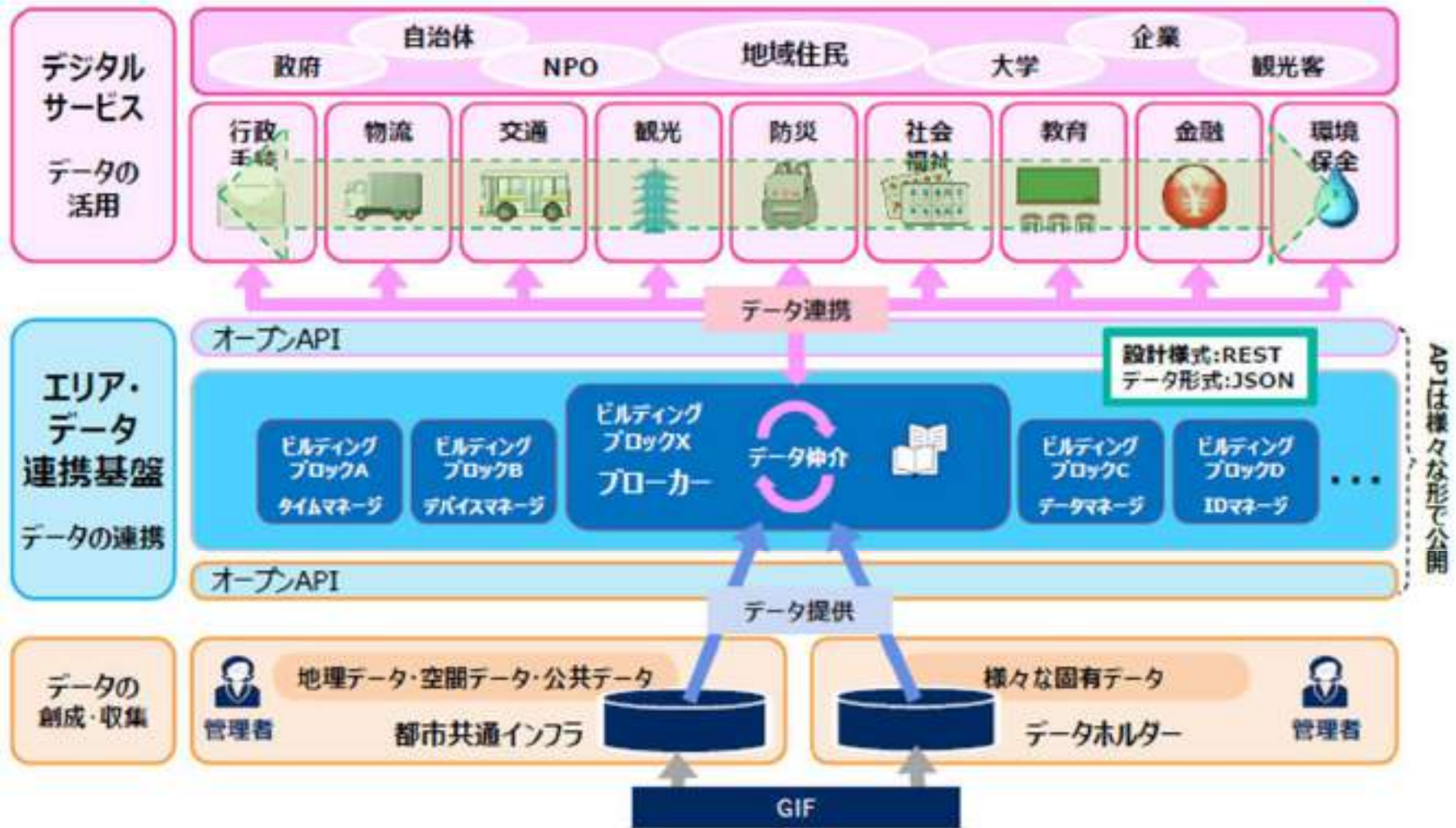
佐賀市公式スーパーアプリとの連携パターン

	連携パターン	メリット	備考
1	ディープリンク	アプリへの直接リンク	<ul style="list-style-type: none">市民の顧客基盤と幅広い客層へリーチ低コストで広告宣伝効果あり
2	シングルサインオン	ログインの手間の解消	<ul style="list-style-type: none">スーパーアプリからスムーズにログインが可能ID連携で利用者の属性や動向分析
3	シングルサインオン + API連携	データ連携による高度 サービス化	<ul style="list-style-type: none">ミニアプリ間の連携によるサービスID連携で利用者の属性や動向分析

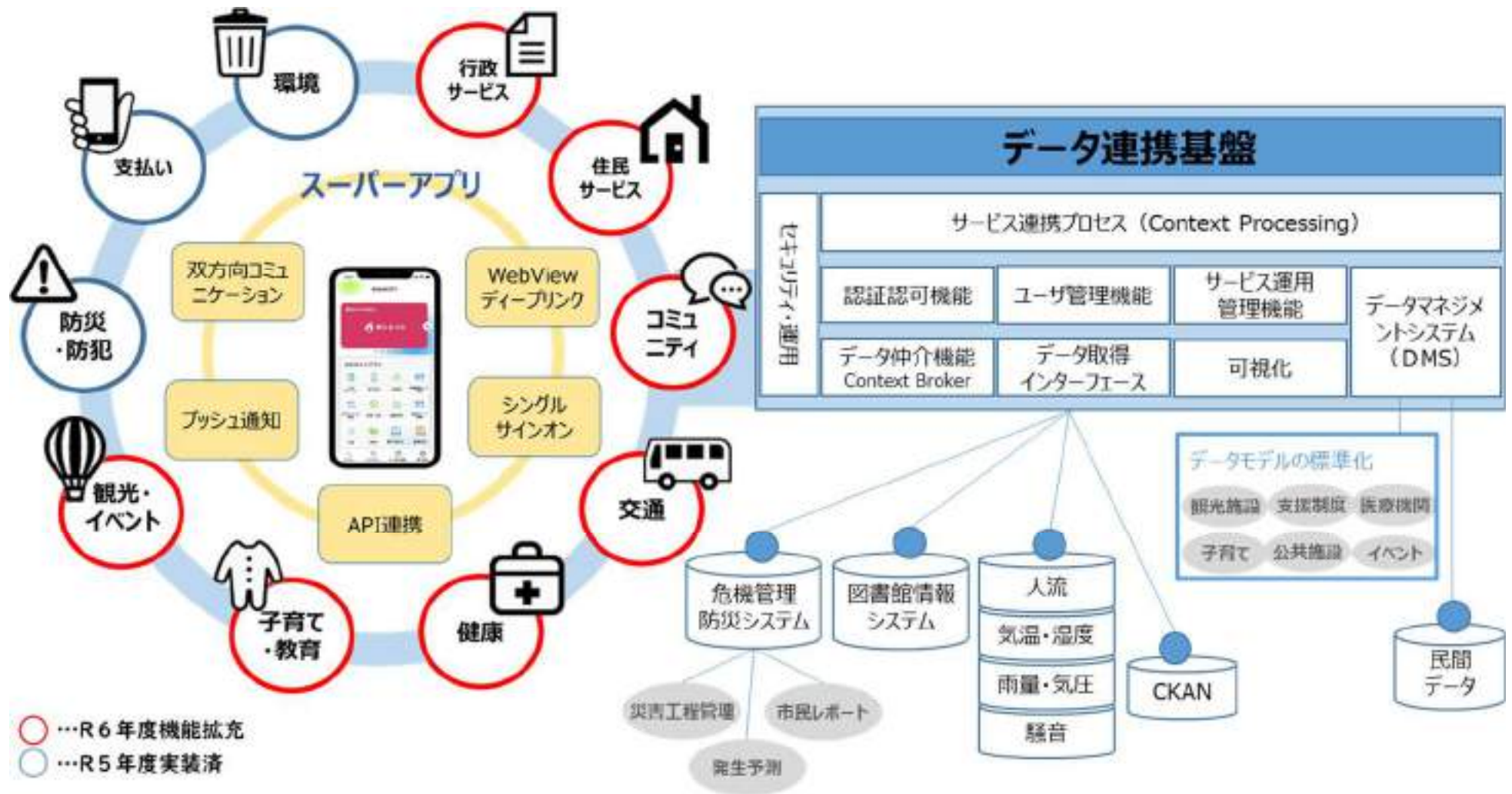
佐賀市公式スーパーアプリを活用した「スマート・ローカル！SAGACITY」の取組



データ連携基盤の活用イメージ図(デジタル庁)



佐賀市公式スーパーアプリ × データ連携基盤

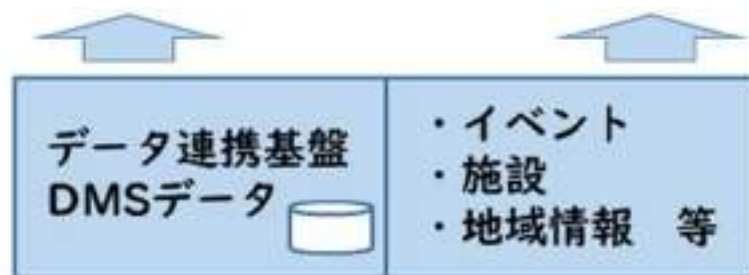


佐賀市公式スーパーアプリ × データ連携基盤 × AI (R6年度実装イメージ)

◎佐賀市イベントカレンダーイメージ



◎市民サービス向上の具体事例 (イメージ)

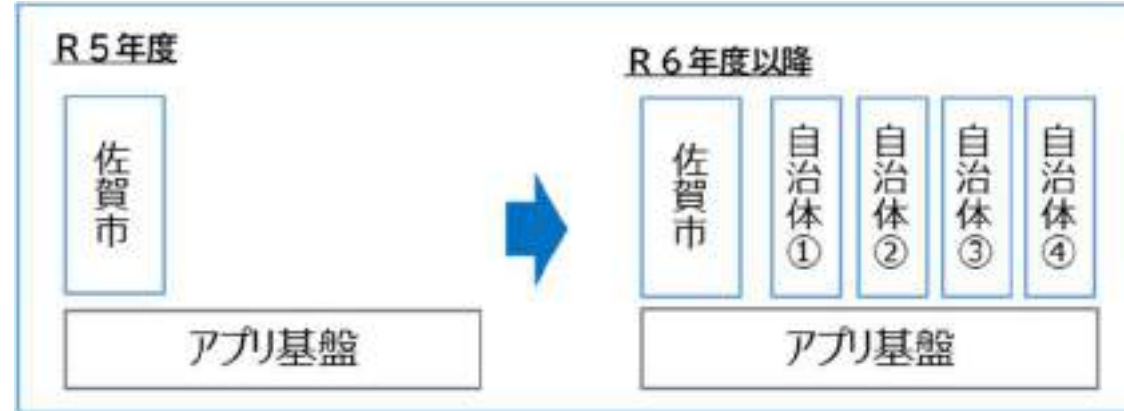


佐賀市公式スーパーアプリの横展開及びデータの利活用

他自治体へ展開可能な共通プラットフォーム

- 同居可能な基盤上に複数自治体がアプリを構築
- 共同利用によるイニシャルコスト、ランニングコストの削減
- 共通プラットフォームによる機能共有及び持続可能な運用

◎共通プラットフォームのイメージ



データ活用&データ共有・オープンデータ化

- ミニアプリの利用履歴や、デジタル市民証の属性情報を活用し、ユーザー行動分析、EBPMの推進(証拠に基づく政策立案)
- 各分野の各種データの標準化及びオープンデータ化によるデータの二次利用、更なる付加価値の創出

◎ユーザー分析



【自治体向け】佐賀市公式スーパーアプリの横展開の導入パターン(イメージ)

共通プラットフォームの方法や導入パターンは、開発事業者の(株)オプティムが検討中であるが、現時点での導入パターンのイメージは下記の通り。

導入パターン	実装機能	初期費用・ランニングコスト	サポート体制
(例) カスタマイズ スタンダード ベーシック ミニマム など4段階程度の導入 パターンを想定	導入パターンによる 基本機能 (ホーム画面・管 理画面・自治体ID・Push通 知など) 個別機能 (れんらくん、ご みカレンダー、デジタル市 民証など)	導入パターンによる ※要相談	導入パターンによる 定例会 メール・電話対応 マニュアル提供ほか

- ✓ デジ田交付金TYPE 1 に該当 (補助率 1/2)
- ✓ 業務効率化によるコスト削減手法や関係者との調整方法などの「仕組み」も含めて横展開
- ✓ 独自機能実装やミニアプリ等の共同利用「シェアリング」を行う



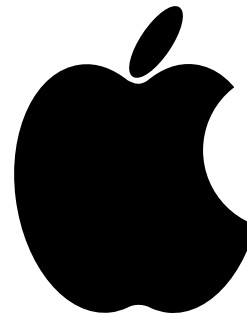
佐賀市公式スーパーアプリ

ぜひ、ご家族、ご友人にもおススメください！

Android(GooglePlay)



iOS(AppStore)



佐賀市公式スーパーアプリ



Furuyukumanokawa



Saga Balloon Festa



Shoukaikyou



ご清聴ありがとうございました

Hinamatsuri



Kentoushisen



Shoubuen



Mutsugorou



Shichimensou

